

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2016年51週 (12月3週 12/19~12/25)

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

感染性胃腸炎、インフルエンザ、梅毒、年末年始における海外での感染症予防
 定点医療機関コメント
 インフルエンザ、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌感染症、マイコプラズマ感染症、咽頭結膜熱、RSウイルス感染症等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(25)、腸管出血性大腸菌感染症(2)、つつが虫病(1)、レジオネラ症(3)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(3)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(4)

定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

感染性胃腸炎(図1)【12月14日警報発令】

51週の定点当たり報告数は16.97、50週3,783人 51週3,089人(0.82倍)です。

【参考ページ】

“感染性胃腸炎”警報を発令します!! (12月14日発表)

http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/kanssensensu_eiityouen28keiho.html

感染性胃腸炎の流行状況を踏まえたノロウイルスの一層の感染予防対策の啓発について(厚生労働省)(12月21日付事務連絡)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryau/shokuhin/syokuchu/dl/161222-01.pdf

疾患別ウイルス検出状況

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

ノロウイルス等検出速報(国立感染症研究所)

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>

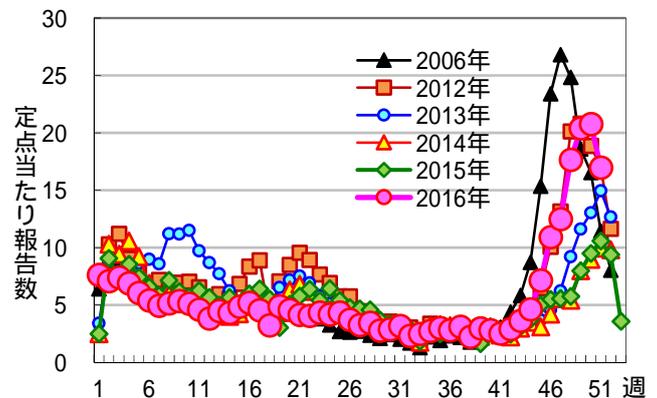


図1 感染性胃腸炎

インフルエンザ(図2)【11月30日注意報発令】

瀬戸、春日井、江南、半田、知多、衣浦東部、豊田市保健所の定点当たり報告数が注意報レベル10を上回っています。

51週の定点当たり報告数は9.17、50週925人 51週1,789人(1.93倍)です。2016/2017シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりA型(AH3、AH1pdm09)インフルエンザウイルスが検出されています。

【参考ページ】

“インフルエンザ注意報”を発令します! (11月30日発表)

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/28influ-chuihou.html>

集団かぜによる学級閉鎖等の状況(名古屋市)

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-7-3-3-11-0-0-0-0-0.html>

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/index.html>

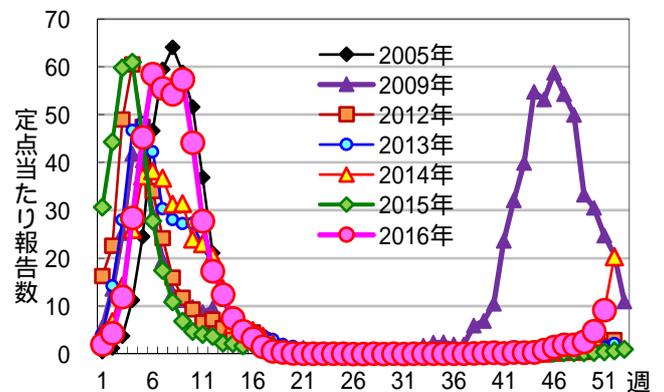


図2 インフルエンザ

梅毒(図3)

2016年51週までの累積報告数(診断週集計、12月28日現在)は244件(男177件、女67件)です。2015年総報告数は122件(男92件、女30件、うち先天梅毒1件)でした。全国の2016年50週までの累積報告数は4,336件です(2015年総報告数は2,690件)。

年末年始における海外での感染症予防について

【参考ページ】

年末年始における海外での感染症予防について(厚生労働省)
http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryau/kenkou/travel-kansenshou.html

ジカウイルス感染症に関する注意喚起について(厚生労働省)(12月16日付事務連絡)

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000146226.pdf>

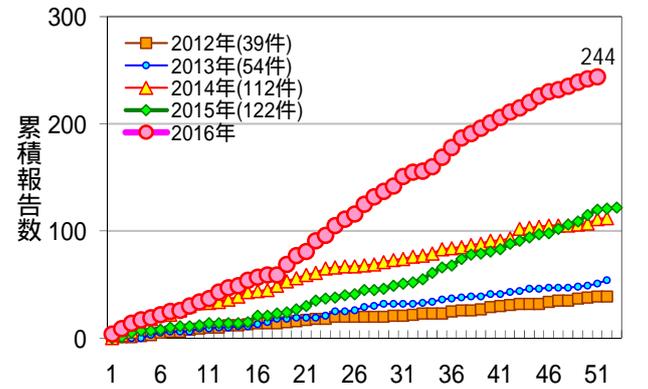


図3 梅毒の累積報告数 (愛知県、2012年-2016年、2016年12月28日現在)

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

<p>感染性胃腸炎流行中 インフルエンザA型 10名 【一宮市 後藤小児科医院】 インフルエンザA型 3名 【稲沢市 愛知県厚生農業協同組合連合会稲沢厚生病院】 感染性胃腸炎増加傾向 インフルエンザはA型5名のみ 【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】 インフルエンザ 8名(すべてA型) 感染性胃腸炎多発しています。 溶連菌感染症 7名 手足口病 3名 【江南市 みやぐち子どもクリニック】 インフルエンザA型(H3N2)23例と増えました。 溶連菌感染症続発中 【岩倉市 医療法人なかよし子どもクリニック】</p>	<p>感染性腸炎 91件で横ばい、インフルエンザは28件 B型が1件のみ、あとは全部A型 【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】 インフルエンザA 3名 【北名古屋市 田中クリニック】 インフルエンザA型 4名 4歳男 病原大腸菌O25 検出 77歳女 5歳男 病原大腸菌O1 検出 40歳女 病原大腸菌O18 検出 【清須市 丹羽医院】 インフルエンザA型 6名 【津島市 医療法人 参育会加藤医院】 インフルエンザA型 5名 【あま市 医療法人 村上医院】 インフルエンザA型 7名 【弥富市 医療法人 すすきこどもクリニック】</p>
---	--

尾張東部地区

<p>インフルエンザA型 4名 アデノウイルス感染症今週も目立ちました。 (咽頭結膜熱 3歳女) その他流行性耳下腺炎、溶連菌感染症、嘔吐、下痢が今週も多くみられました。 【尾張旭市 医療法人 誠和会 佐伯小児科医院】 胃腸炎とインフルエンザが流行しています。 【日進市 みやがわクリニック】 マイコプラズマ 14歳女 【東郷町 ごとう子どもクリニック】 インフルエンザA型 1例 インフルエンザB型 0例 【長久手市 医療法人 水野内科】 flu 増えています。インフルエンザ陽性件数27件(大人11名、小児16名 全てA型) RSVは小さい子であります。 ノロらしき胃腸炎は多いままです。 【春日井市 春日井市民病院】 胃腸炎多数続発 インフルエンザはA型4例のみ 【春日井市 朝宮子どもクリニック】 インフルエンザA型 男1名 女1名 感染性胃腸炎相変わらず多いです。 【小牧市 医療法人 心正会 鈴木小児科】</p>	<p>感染性腸炎が続いています。 インフルエンザはすべてA型です。 【小牧市 志水こどもクリニック】 A型インフルエンザ 7名 【半田市 医療法人 林医院】 感冒性胃腸炎多数 A型インフルエンザ 5名 【南知多町 医療法人 大岩医院】 A型インフルエンザ 7名 【武豊町 なかしまキッズクリニック】 A型インフルエンザ 2名 【半田市 ひいらぎこどもクリニック】 インフルエンザA型 5名 7歳女 5歳男 マイコプラズマ 7歳男 アデノウイルス 6歳男 カンピロバクター(+) 【大府市 まえはらこどもクリニック】 胃腸炎はピークをこえたようです。 ノロウイルス胃腸炎 1名(7歳) カンピロバクター胃腸炎 1名(10歳) アデノウイルス感染症 1名(1歳) 溶連菌感染症もちらほら続いています。 【東海市 もしもしこどもクリニック】 インフルエンザ6~11か月男1名はB型(+) 【東海市 公立西知多総合病院】</p>
--	--

西三河地区

インフルエンザA(+)

3歳男 9歳女 50歳女

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

インフルA型 11名

【豊田市 すくすくこどもクリニック】

インフルエンザ陽性A型 37名

【豊田市 愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院】

12歳男 マイコプラズマ

インフルA 1名

【岡崎市 にいのみ小児科】

インフルエンザA型 1名

【岡崎市 医療法人永坂内科医院】

依然RSVと胃腸炎が多いです。

インフルは4例全例Aです。

【岡崎市 花田こどもクリニック】

マイコプラズマ肺炎 7歳女 6歳男 9歳女

インフルエンザA型 4名

【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

インフルエンザ2名 A型

【岡崎市 栗屋医院】

インフルエンザA型 1名

【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】

全てA型インフルエンザ感染症

そのほか、特記すべきことはありません。

【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

インフルエンザA型 2名

【岡崎市 医療法人糸洲医院ともキッズクリニック】

インフルエンザA型 12名

インフルエンザB型 2名

【知立市 宮谷クリニック】

インフルエンザA型 28名

【安城市 愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院】

インフルエンザはすべてFluA(+)

【刈谷市 田和小児科医院】

インフルエンザA型 10名

【西尾市 西尾市民病院】

A型インフルエンザ2名、感染性胃腸炎大流行です。

【西尾市 山岸クリニック】

病原性大腸菌 0歳男(O1、VT(-))

【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

インフルエンザA型が増えてきました。

感染性胃腸炎が流行中です。

水痘の子が3人いました。

水痘ワクチンを2回接種して極めて軽い水痘になった子がいます。

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

インフルエンザA型 10名

【豊橋市 医療法人山本内科】

インフルエンザA型 8名

インフルエンザA、B型(両方) 1名

【豊橋市 医療法人杉浦内科】

インフルエンザA型 1名

【豊橋市 おだかの医院】

インフルエンザA型 23名(5歳以下4名、10歳以上19名)

【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】

インフルエンザA型 21名

【豊川市 豊川市民病院】

病原性大腸菌 4歳男

インフルエンザA型 12名

【豊川市 ささき小児科】

アデノウイルス 5名

インフルエンザA型 11名

【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2016年12月28日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun161121.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2016年51週報告数			2016年総計(1～51週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	8	2	2	637	163	149
豊田市				68	19	15
豊橋市				69	14	30
岡崎市	1	1		55	22	13
一宮	3	1		134	47	29
瀬戸	1			114	18	34
半田	1		1	57	17	24
春日井	2			101	18	27
豊川	1			50	15	9
津島				101	14	37
西尾	1			26	6	4
江南	1			47	8	8
新城	1			14	3	6
知多	1	1		77	24	20
清須				36	16	6
衣浦東部	4		1	116	19	22
合計	25	5	4	1,702	423	433

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	25歳	女	- / -	12 / 18	12 / 22	O145、VT2(+) 無症状病原体保有者
2	春日井	11歳	男	12 / 15	12 / 17	12 / 21	O157、VT1(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

つつが虫病（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	衣浦東部	34歳	男	愛知県 西尾市

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	瀬戸	87歳	男	肺炎型	国内
2	豊川	63歳	男	肺炎型	国内
3	津島	53歳	男	肺炎型	国内

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	一宮	91歳	女	以前からの保菌	国内	無
2	江南	87歳	男	以前からの保菌、 医療器具関連感染	国内	無

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	岡崎市	74歳	男	不明	国内
2	一宮	72歳	男	不明	国内
3	衣浦東部	2歳	男	有	国内

水痘（入院例に限る。）（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	2歳	女	有	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	76歳	男	無症候	性的接触	国内
2	一宮	38歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	瀬戸	65歳	男	無症候	性的接触	国内
4	津島	72歳	女	無症候	不明	国内

